



令和4年度 年間報告

子ども時代に心と体が健康であること、社会的な適応能力を高めること、情操を豊かにすること等の様々な体験は、未来を担う子どもたちの成長に欠かせないものです。

私たち、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会は、そんな子どもたちの体験活動の場を安定的に提供することを目的として、「こども基金 さっぽろスマイルキッズ」事業を行っております。平成21年4月の開設以降、多くの方々からご支援をいただき、札幌市内の市民グループ等が企画・実施する子どもたちに豊かな体験機会を提供する事業への助成を行っております。助成した事業に参加した子どもたちの輝く瞳に、体験機会の大切さを再確認させて頂いております。

当基金は今後も、子どもたちが「子どもの時間」を充実して過ごし、豊かな体験を携えて成長することができる環境作りを行ってまいります。

令和4年度 寄付総額のご報告

平成21年よりスタートした「こども基金 さっぽろスマイルキッズ」も、令和4年度で14年目を迎えました。こども基金の活動にご理解を賜り、令和4年度もたくさんの皆さまより「さっぽろ」の子どもたちの未来のために、総額434,535円のご厚志を賜りました。改めまして、厚く御礼申し上げます。

いただいた寄付金は、子どもたちの未来のために有意義に運用して参ります。引き続きご支援の程、お願い申し上げます。



令和4年度(令和4年4月1日～令和5年3月31日まで)にご寄付頂いた皆様

てらおあっちゃん 様	櫛原 さち子 様	池内 由美子 様
鷺野 琴恵 様	河合 喜美子 様	鈴木 静悟 様
橋部 由紀 様	太田 ひろし 様	三好 宏子 様
道民防災コンサルタント株式会社 様	北海道コカ・コーラボトリング株式会社 様	
大和証券株式会社 札幌支店 様	株式会社館野オフィスサービス 様	
北海道デジタル・アンド・コンサルティング株式会社 様		
やまびこ座読み語りの会 様	人形劇団ばびぶ 様	
北郷親栄第6町内会 様	北白石連合町内会 様	
北郷親栄第7町内会 様	北白石地区民生委員児童委員協議会 様	

他6団体・個人のみなさま

※お名前につきましては、掲載の許可をいただいた方のみ掲載しております。

また、当財団HPおよび当財団発行の「さっぽろ・こども情報誌『あそぼ』」(隔月発行・札幌市内の全小学校や公共施設などで配布)にもご紹介しております。



令和4年度助成事業報告

「こども基金さっぽろスマイルキッズ」では、基金の趣旨に沿った活動を行う法人や個人・団体へ助成事業を行っております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により令和2年度・令和3年度と通常の助成事業を行うことができませんでしたが、令和4年度は、3年ぶりに助成事業の募集を行いました。まだまだコロナ禍の影響は長引いている状況ではありましたが、そのような中でもたくさんのご応募をいただきました。

令和4年度の助成事業につきまして、ご報告申し上げます。

【一般活動事業】

団体名: accie(アッチェ)
**事業名: ~ちいさなひとのためのオペラ~
スイミー**

「accie」は、子どもから大人までオペラなどの上質な芸術文化にふれる機会を設け、子どもの情操を育むことで子育てのお手伝いができるよう活動を続けている団体です。

今回助成した事業は、民族楽器の演奏やオペラを中心に、レオ・レオニ作の絵本「スイミー」の世界を表現した音楽劇です。2週間前にチケットは完売となり、約160名の親子で満席となった会場では、公募により参加した17名の子どもを中心とした合唱やダンス、読み聞かせ等、参加者を飽きさせない内容で、公演は大盛況でした。



《助成事業実施日: 令和4年5月3日(火)》

団体名: スタジオティンクナ
事業名: クリスマスのふしぎなほこ

「スタジオティンクナ」は、ヨーロッパ古楽や南米民族音楽の公演を道内で行っている団体です。数年前より、子どもや親子も楽しめる公演を開催しており、今回の助成事業は、本格的な舞台芸術に触れることで、芸術文化への関心を高め、北海道内の文化活動の裾野を広げることを目的とし、札幌市内の教会にて、クリスマスの文化を表現した公演を行いました。「小さい子どもを連れて安心して聴くことが出来ました」等のお声をいただき、大好評のうちに公演を終了しました。



《助成事業実施日: 令和4年12月17日(土)》

団体名:NPO北海道ネウボラ
事業名:妊娠期からの切れ目ない幸せな
子育てのためのアタッチメント講座

「NPO北海道ネウボラ」は、フィンランドにおける地域密着型の子育て支援施設「ネウボラ」への理解と参画を札幌市内に広げるべく活動をしている団体です。子育てサロンの特別講座として、保護者の子育て力向上に寄与すべく、0歳から2歳のお子さんと保護者を対象に、専門家から乳幼児期の愛着形成のためのアタッチメントについて学び、子どもと共にタッチケアなどの手法を体験してもらった事業を開催しました。
 <<助成事業実施日: 令和4年7月22日(金)、12月16日(金)、令和5年1月27日(金)>>

【滝野自然学園活用型事業】

団体名:特定非営利活動法人 ネイチャー
プログラムデザイン
事業名:2022 滝野さとやま探検隊
=さとやまは楽しくておいしい! =

「ネイチャープログラムデザイン」は、社会教育活動をとおして誰もが住みやすい豊かな社会作りに寄与することを目的とし、活動している団体です。野外でのカレーや石窯を使ったピザ作り、ツリークライミング、落ち葉での堆肥作り等、非日常空間の中での自然体験を通して、子どもたちの生きる力を育む事業を開催しました。久しぶりの野外活動で、参加者からはまた来年も参加したい!とたくさんの声を頂戴しました。



<<助成事業実施日: 令和4年9月18日(日)
 10月16日(日)>>

【学生チャレンジ事業】

団体名・事業名:サタデースクール

「サタデースクール」は、約16年間の長きにわたり、ボランティアの大学生・大学院生が中心となり、地域の子どもたちに学習と体験機会を提供する活動を行っている団体です。年間を通して毎週土曜日の活動を基本とし、季節のイベント等も取り入れながら主に幼児から小学生の参加者へ「第三の居場所」を提供すると共に、ボランティアの大学生達が幅広い年代と交流することで自己成長の場も作り出しています。



<<助成事業実施日: 令和4年9月3日(土)から
 令和5年2月25日(土)までの全18回>>

引き続きこども基金 さっぽろスマイルキッズへ 皆さまからのご支援をお願いいたします

ご寄付は、基金の拡充と、子どもの体験活動を通じた健全育成活動を幅広く支援するために活用させていただきます。

①クレジットカード(オンライン)によるご寄付

令和3年9月より、クレジットカードによるオンライン決済サービス「Square」でのご寄付受付を開始いたしました。都度寄付(一度のみの寄付)と、毎月寄付をお選びいただけます。右のQRコードよりお進みいただけます。



②銀行口座からのお振り込みによるご寄付

銀行名 北海道銀行 宮の沢支店
口座番号 普通 0589165
口座名義人 公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
理事長 野崎清史(のぎききよし)

③現金によるご寄付

事務局等におきまして、直接のご寄付も受け付けております。



※上記②および③によるご寄付の場合は、お手数ですが、事前に事務局までご連絡いただきますよう、ご協力の程お願い申し上げます。

※当基金に対するご寄付には、特定公益増進法人としての税法上の優遇措置が適用され、**所得税・法人税などの寄付金控除を受けることができます。**なお、ご寄付いただいた方には、寄付金控除の申告手続き用書類として領収書を発行いたします。

※ご寄付いただいた方のお名前につきましては、掲載の許可をいただいた方のみ、当財団HP等におきましてご紹介させていただきます。

※3万円以上ご寄付をいただいた方へは、感謝状を贈呈させていただきます。



お問い合わせ先:(公財)さっぽろ青少年女性活動協会
総務課 こども基金事務局

〒064-0804

札幌市中央区南4条西6丁目8-3 晴ばれビル10階

TEL:011-299-4590 E-mail:smilekids@syaa.jp